

秋の風味を楽しむ☆セレクトデザートの日(*^_^*) ～高槻ともしび苑～

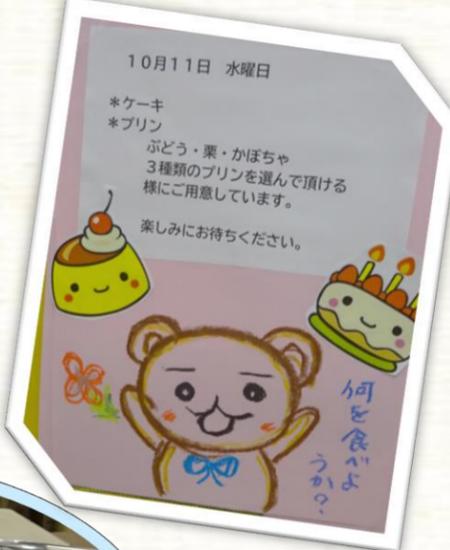
10月11日の午後、高槻ともしび苑では、家族会様からご提供いただいたモンブランケーキとプリンからお好きなデザートを選んで召し上がっていただきました♪
栗やかぼちゃの風味が美味しい季節、皆さまそれぞれお好きなデザートを楽しめました！



～モンブランケーキ～
クリームが2層仕立てでボリューム満点！美味しそう(*'ω'*)



～プリン3種～
丹波栗、えびすかぼちゃ、巨峰の3つの味(´-`)



自分で選ぶデザートは、お腹はもちろん、気持ちも満たされますね(´-`) 皆さまゆったりと味わっておられました♪



ともしび保育園 園児さんの作品です！
かわいい作品をありがとう♪



おしゃべりにも花が咲き、笑顔で楽しい時間を過ごされていました(^^)

職員インタビューコーナー

福祉の仕事に就いたきっかけ

元々は教師になりたくて、高校卒業後は教育について学べる大学進学を考えました。その後、徐々に保育士という職業にも関心が沸いてきたり、高校卒業後は進学せずにすぐに就労するという選択も、自分の中に持ちはじめました。自分自身、毎日同じ業務を繰り返す職種には向いていないと思っていましたし、人と関わる仕事に就きたい思いがありましたので、考えた結果、高校卒業後に介護職員として就労するという道を選び、今に至ります。

実際に介護の仕事をして

専門学校生のように、座学等で介護について学んでいたわけではありませんでしたので、ともしび福祉会に入職することが決まってから自分で勉強しました。

アルバイト経験もなく、「働く」ということ自体も初めての中、入職後3日目で辞めたくなくなったのですが、家族から続けるよう声を掛けられたこと、また、自分でも何か目標を立てようと思い、入職3年目に介護福祉士を取得することを目標に定めました。介護福祉士を目標通りに取得したところ、4年目になって役職者の話をいただき、サブリーダーに昇格、令和3年10月からはリーダーに昇格しました(´-`)

18歳で入職して、今は中間の年齢層になり、上の世代の想いも理解できますし、下の世代の想いに賛同できることもあります。両方の想いがわかるからこそ、お互いがどういう風にするか、と伝わるのか、考える部分になっています。

やりたいこと

一番の願いは、ご利用者の生活上の希望がスムーズに行えることです。我々職員が普段の生活で、出かけたいと思えば出かけ、買い物がしたいと思えば買いに行くようにご利用者様も同じことができれば嬉しいです(*^_^*)
その為には人員不足の解消が必要ですが、現状は今を回すのに精一杯です。そういう背景があるので、楽しいことを提案するにも、「施設に来てもらうこと」をベースに考えざるを得ないというところももどかしいです。

大切にしていること

「ご利用者様が一番」ということに尽きます。業務的な視点で考える職員、ご利用者に寄り添いたい職員、それぞれ向き合い方はありますが、ご利用者の生活を自分自身に置き換えた時に、どこか機械的な、決められたルーティンであったらどうかな…と思う事があります。ご利用者様が「したい時にできる」という環境にするためにはどうすれば良いか、それを模索して叶えるのも介護職員の仕事ではないかと思えます☆



福島ともしび苑 川崎賢太郎リーダー

休日の過ごし方、ストレス対処

土日が休みの時は家族と外出することが多いです。平日の休みは家事や用事、子どもの送迎をする、という感じです。店に行っても商品を見ると仕事にどう活かそうかと考えてしまうのですが、娯楽を楽しんでいる時は無になれます♪
ストレスについては、元々耐性が強く、あまり溜まりませんが、人との関わりの中で違和感を抱いたら相手に直接伝えるのでそこも大きいかもしれませんね☆

未来の自分

今、リーダーなので、まず目指すべきところは主任です。人材採用に関心を持っているので、それも含め色んなことに触れて、何が自分に向いているのか経験したいですし、求人の見せ方であったり、人材採用権を持つ主任など、色々変化があっても良いと感じています。
自分自身、先では施設長職に就きたいと思っていますので、一般介護職員から総合施設長にまでなれた岡本総合施設長のケースを目標に、これからも励んでいきたいと思っています！